

第26回 定時株主総会 招集ご通知



開催
日時

2023年6月28日（水曜日）午前10時

開催
場所

東京都豊島区東池袋三丁目1番3号
サンシャインシティ
ワールドインポートマートビル5階
コンファレンスルーム「Room14」

（会場が前回と異なっておりますので、末尾の「定時株主総会会場ご案内図」をご参照いただき、お間違えのないようご注意ください）

議案

第1号議案 剰余金の処分の件
第2号議案 定款一部変更の件
第3号議案 取締役6名選任の件

目次

ごあいさつ	1
第26回定時株主総会招集ご通知	3
株主総会参考書類	7
事業報告	15

株主総会にご出席いただけない場合

書面（郵送）又はインターネットにより議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

議決権行使期限

2023年6月27日（火曜日）午後5時30分まで

株式会社アドバンスト・メディア

証券コード 3773

株主の皆様へ



代表取締役会長兼社長
鈴木 清幸

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。第26回定時株主総会の招集ご通知をお送り申し上げます。

当連結会計年度につきましては、各企業におけるDX推進のニーズに対してAI音声認識AmiVoice（アミボイス）の需要が増大しユーザー数が増加、特に、CTI事業部及びVoXT事業部の増収増益により売上高、営業利益、経常利益において過去最高を達成いたしました。

今回、これらの状況を総合的に勘案し、株主の皆様への利益還元の当社の姿勢を明確にするため、配当方針として配当性向30%（1株当たり当期純利益の30%を1株当たりの配当金とする）を基準にすることを決定いたしました。

今後につきましては、音声認識市場の、2021年度から2026年度のCAGRが23.6%との市場予測^{注1)}にもあるように、当社グループは2026年3月期において売上高で100億円（2023年3月期比1.93倍）、営業利益で30億円を目標値としております。

これから、経済活動の本格化につれ人手不足が顕在化すると共に生産性向上が叫ばれ、DX化やAIの利用がより活発化してまいります。ここで、DX化にはマウスやキーボード操作が重要になりますが、その効率や効果を高めるのが音声認識です。また、現在注目を浴びている生成AI・「Chat GPT^{注2)}」などは人がうまく使えば効能を発揮する副操縦士であり、そのための手段としても音声認識が必要となります。これは、まさに当社が掲げている“AIが人を助け、また、人がAIを使って能力を高める”「AISH（AI Super Humanization）」の未来が始まりつつあり、音声認識が極めて重要な役割を担うと思っています。

このような考えのもと、当社は、アミボイスの各種プラットフォームビジネス化に加え、音声認識分野での大規模言語モデルのビジネス化の先行体験、蓄積データやノウハウなどを活用した当社ならではのGPTビジネスにより目標を達成してまいります。

今後も当社グループ一丸となり、事業価値の増大による企業価値向上に邁進してまいりますので、株主の皆様の変わりぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月

注1. 出典:ITR「ITR Market View:AI市場2022」

※ベンダー売上金額を対象とし、3月期ベースで換算。2022年後以降は予測値。

注2. 大規模言語モデルを巧みに使い質問に対して人のような回答を返す仕組み。

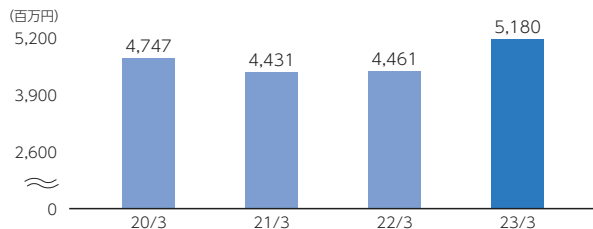
経営理念

昨日のありえないを、明日のあたりまえに。

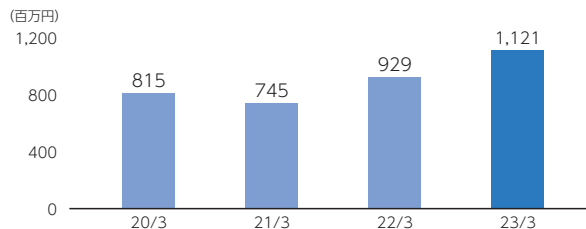
人と機械が声でつながり、話した言葉が情報としての価値を持つ。
「**AmiVoice®**」が実現するのは、人と機械、人種や文化さえも超える、
まったく新しいコミュニケーションです。
誰も想像さえしなかった未来を、明日のあたりまえとするために。
私たちアドバンスト・メディアの挑戦は、続きます。

財務ハイライト

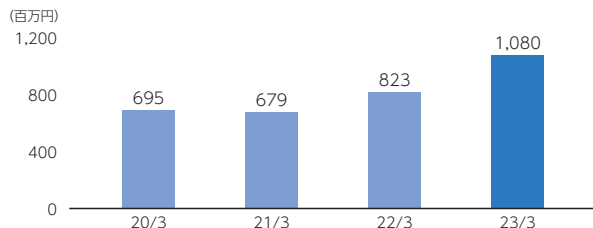
●連結売上高



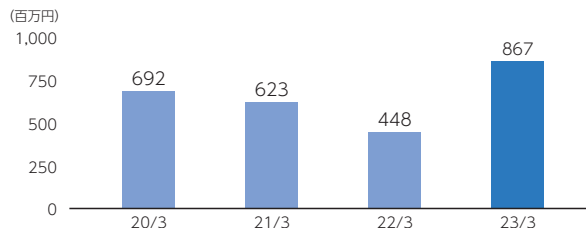
●連結経常利益



●連結営業利益

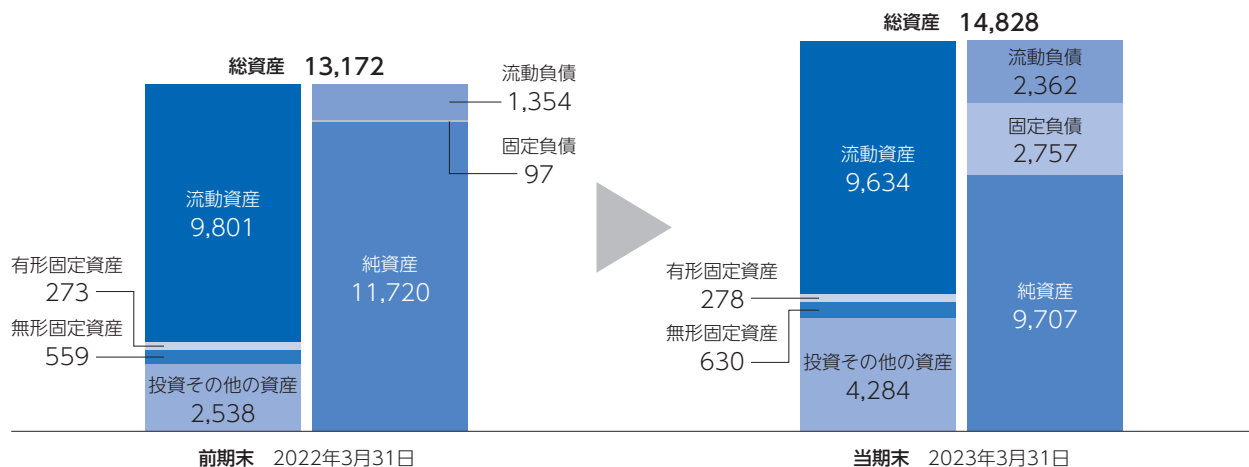


●親会社株主に帰属する当期純利益



●連結貸借対照表

単位：百万円



株主各位

証券コード 3773
(発送日) 2023年6月9日
(電子提供措置の開始日) 2023年6月5日
東京都豊島区東池袋三丁目1番1号
サンシャイン60

株式会社アドバンスト・メディア

代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸

第26回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第26回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の以下の「当社企業情報サイト」及び「株主総会資料 掲載ウェブサイト」に掲載しておりますので、いずれかのサイトにアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

[当社企業情報サイト](https://www.advanced-media.co.jp/ir/information/ps)

<https://www.advanced-media.co.jp/ir/information/ps>



[株主総会資料 掲載ウェブサイト](https://d.sokai.jp/3773/teiji/)

<https://d.sokai.jp/3773/teiji/>



また、後記5ページから6ページまでに記載のとおり、インターネット又は書面により議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討のうえ、2023年6月27日（火曜日）午後5時30分までに議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時	2023年6月28日（水曜日）午前10時
場 所	東京都豊島区東池袋三丁目1番3号 サンシャインシティ ワールドインポートマートビル5階 コンファレンスルーム 「Room14」 (会場が前回と異なっておりますので、末尾の「定時株主総会会場ご案内図」をご参照いただき、お間違えのないようご注意ください。)
目的事項	報告事項 1. 第26期（2022年4月1日から2023年3月31日まで） 事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人及び監査役会の連結 計算書類監査結果報告の件 2. 第26期（2022年4月1日から2023年3月31日まで） 計算書類報告の件 決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件 第2号議案 定款一部変更の件 第3号議案 取締役6名選任の件

以上

- 電子提供措置事項に修正が生じた場合は、前記インターネット上の当社企業情報サイト等にその旨、修正前の事項及び修正後の事項を掲載させていただきます。
- 次の事項につきましては、法令及び当社定款第14条の規定に基づき、書面交付請求をいただいた株主様に対して交付する書面には記載しておりません。従いまして、当該書面に記載している事業報告は、監査役が監査をした書類の一部であります。
 - ・ 事業報告のうち以下の事項
 - 「直前3事業年度の財産及び損益の状況」 「主要な事業内容」 「主要な事業所」 「使用人の状況」 「主要な借入先及び借入額」
 - 「その他企業集団の現況に関する重要な事項」 「新株予約権等の状況」 「責任限定契約の内容の概要」
 - 「役員等賠償責任保険契約の内容の概要」 「社外役員に関する事項」 「会計監査人の状況」
 - 「業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況」 「会社の支配に関する基本方針」
 - ・ 連結計算書類（連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結注記表）
 - ・ 計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、個別注記表）
 - ・ 監査報告（連結計算書類に係る会計監査報告、計算書類に係る会計監査報告、監査役会の監査報告）



議決権行使についてのご案内

株主総会における議決権は、株主の皆さまの大切な権利です。株主総会参考書類をご検討のうえ、議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。議決権を行使する方法は、以下の3つの方法がございます。



株主総会にご出席される場合

議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。

日 時

2023年6月28日(水曜日)
午前10時



書面(郵送)で議決権を行使される場合

議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえ、ご返送ください。議決権行使書面において、議案に賛否の表示がない場合は、賛成の意思表示をされたものとして取り扱わせていただきます。

行使期限

2023年6月27日(火曜日)
午後5時30分到着分まで



インターネットで議決権を行使される場合

次ページの案内に従って、議案の賛否をご入力ください。

行使期限

2023年6月27日(火曜日)
午後5時30分入力完了分まで

議決権行使書用紙のご記入方法のご案内

議決権行使書 株主番号 ○○○○○○ 議決権の数 XX 個

○○○○ 御中

××××年 ×月××日

1. _____

2. _____

3. _____

4. _____

スマートフォン用
議決権行使
ウェブサイト
ログインQRコード

見本

○○○○○○

こちらに議案の賛否をご記入ください。

第1、2号議案

- 賛成の場合 >> 「賛」の欄に○印
- 反対する場合 >> 「否」の欄に○印

第3号議案

- 全員賛成の場合 >> 「賛」の欄に○印
- 全員反対する場合 >> 「否」の欄に○印
- 一部の候補者を反対する場合 >> 「賛」の欄に○印をし、反対する候補者の番号をご記入ください。

※議決権行使書はイメージです。

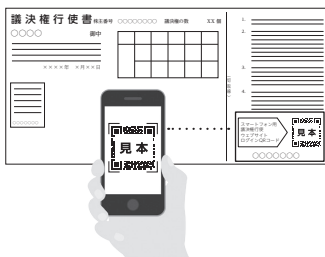
複数回議決権を行使された場合、当社に最後に到着した行使を有効な議決権行使としてお取扱いいたします。なお、インターネットによる議決権行使と議決権行使書面が同日に到着した場合は、インターネットによるものを有効な議決権行使としてお取扱いいたします。

インターネットによる議決権行使のご案内

QRコードを読み取る方法 「スマート行使」

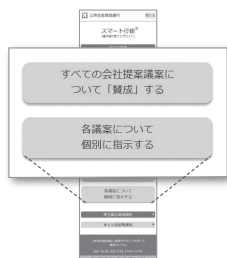
議決権行使コード及びパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトへログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



「スマート行使」での議決権行使は1回に限り可能です。

議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。

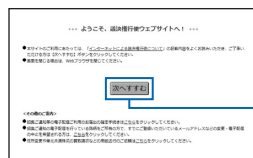
※QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォンの操作方法などがご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

議決権行使コード・パスワードを入力する方法

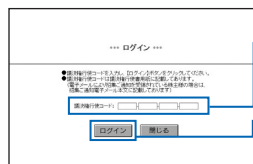
議決権行使ウェブサイト <https://www.web54.net>

- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスしてください。



「次へすすむ」をクリック

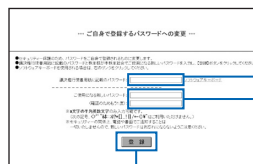
- 2 議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力ください。



「議決権行使コード」を入力

「ログイン」をクリック

- 3 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力ください。



「パスワード」を入力

実際にご使用になる新しいパスワードを設定してください

「登録」をクリック

- 4 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル
電話番号：0120-652-031 (フリーダイヤル)
(受付時間 9:00~21:00)

株主総会参考書類

第1号議案 剰余金の処分の件

当社は、株主の皆様に対しての適正な利益配分が会社の果たすべき重要な使命と認識しております。

当社は、事業拡大に向けた戦略的投資や財務体質強化のために必要な内部留保を勘案し、配当性向30%を基準として、株主への利益還元に取り組むことを基本方針といたします。

この方針のもと、第26期の期末配当につきましては、以下のとおりとさせていただきたく存じます。

- (1) 配当財産の種類
金銭といたします。
- (2) 配当財産の割当てに関する事項及びその総額
当社普通株式1株につき金16円といたしたいと存じます。
なお、この場合の配当総額は247,252,656円となります。
- (3) 剰余金の配当が効力を生じる日
2023年6月29日

第2号議案

定款一部変更の件

1. 変更の理由

機動的な資本政策及び配当政策を図るため、会社法第459条第1項の規定に基づき、剰余金の配当等を取締役会決議により行うことが可能となるよう、変更案のとおり定款第35条（剰余金の配当等の決定機関）を新設、第36条（剰余金の配当の基準日）を変更し、併せて内容が重複する現行定款第8条（自己の株式の取得）及び第37条（中間配当）を削除するものであります。

また、条文の新設及び削除に伴い、条数の変更を行うとともに字句の修正を行うものであります。

2. 変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。

(下線は変更部分を示します。)

現 行 定 款	変 更 案
第2章 株 式	第2章 株 式
<u>第8条（自己の株式の取得）</u> 当社は、 <u>会社法第165条第2項の規定により、取締役会の決議によって市場取引等により自己の株式を取得することができる。</u>	<削除>
<u>第9条～第34条（条文省略）</u> 第6章 計 算 <u>第35条（条文省略）</u> <新設>	<u>第8条～第33条（現行どおり）</u> 第6章 計 算 <u>第34条（現行どおり）</u> <u>第35条（剰余金の配当等の決定機関）</u> 当社は、 <u>剰余金の配当等会社法第459条第1項各号に定める事項については、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役会の決議により定めることができる。</u>

現 行 定 款	変 更 案
<p>第36条 (剰余金の配当の基準日) 当社の期末配当の基準日は、毎年3月31日とする。</p> <p style="text-align: center;"><新設></p> <p><u>2</u> 前項のほか、基準日を定めて剰余金を配当することができる。</p> <p><u>第37条 (中間配当)</u> 当社は、取締役会の決議により、毎年9月30日を基準日として、中間配当を行うことができる。</p> <p>第38条 (条文省略)</p>	<p>第36条 (剰余金の配当の基準日) 当社の期末配当の基準日は、毎年3月31日とする。</p> <p><u>2</u> 当社の中間配当の基準日は、毎年9月30日とする。</p> <p><u>3</u> 前2項のほか、基準日を定めて剰余金の配当をすることができる。</p> <p style="text-align: center;"><削除></p> <p><u>第37条 (現行どおり)</u></p>

取締役6名選任の件

本総会終結の時をもって、取締役全員（6名）が任期満了となります。つきましては、取締役6名（うち社外取締役2名）の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名	当社における地位	
1	すずき きよゆき 鈴木 清幸	代表取締役会長兼社長	再任
2	たてまつ かつみ 立松 克己	常務取締役	再任
3	おおやなぎ しんや 大柳 伸也	取締役	再任
4	こん どう ゆたか 近藤 裕	取締役	再任
5	まつ むろ てつお 松室 哲生	社外取締役	再任 社外
6	しな がわ みちひさ 品川 道久	社外取締役	再任 社外

再任 再任取締役候補者 社外 社外取締役候補者

候補者番号

1

すず き きよ ゆき
鈴木 清幸

再任

生年月日

1952年1月13日

所有する当社の株式数

527,400株

在任年数

25年

取締役会出席状況

16/16回

略歴、当社における地位及び担当

1997年12月 当社設立 代表取締役社長
2008年6月 当社代表取締役会長
2010年6月 当社代表取締役会長兼社長（現任）

重要な兼職の状況

AMIVOICE THAI CO., LTD. Director

取締役候補者とした理由

当社設立以来、企業経営者として当社グループの経営を統括し、事業の発展を牽引してきました。今後も事業拡大及び経営全般に対する適切な役割を期待できると判断したため、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号

2

たて まつ かつ み
立松 克己

再任

生年月日

1964年11月8日

所有する当社の株式数

27,000株

在任年数

17年

取締役会出席状況

16/16回

略歴、当社における地位及び担当

2005年12月 当社入社 総務・人事部長
2006年6月 当社取締役総務・人事部長
2012年4月 当社取締役経営管理部長
2017年4月 当社取締役経営管理本部長兼ビジネス開発センター長
2018年6月 当社常務取締役経営管理本部長兼ビジネス開発センター長
2020年4月 当社常務取締役経営推進本部長兼ビジネス開発センター長
2023年4月 当社常務取締役経営推進本部長兼BDC本部長（現任）

重要な兼職の状況

—

取締役候補者とした理由

当社入社以来、経営管理部門に長年携わっており、当社グループにおいて豊富な経験と実績を積み重ねてきたことを活かして、今後も当社グループの経営体制の強化及び業務執行の統括における適切な役割を期待できると判断したため、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号

3

おお やなぎ しん や
大柳 伸也

再任

生年月日

1975年4月4日

所有する当社の株式数

16,200株

在任年数

5年

取締役会出席状況

16/16回

略歴、当社における地位及び担当

2008年 9月 当社入社
2014年 4月 当社CTI事業部長
2018年 4月 当社事業本部長兼CTI事業部長
2018年 6月 当社取締役事業本部長兼CTI事業部長
2019年 4月 当社取締役事業本部長
2022年 4月 当社取締役事業本部長兼SDX事業部長
2023年 4月 当社取締役事業本部長兼海外事業部長（現任）

重要な兼職の状況

—

取締役候補者とした理由

当社入社以来、営業部門で実績を上げるとともに要職を歴任し、当社の事業に関する豊富な経験と幅広い見識を併せ持っていることから、今後も当社グループの持続的成長への貢献が期待できるため、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号

4

こん どう ゆたか
近藤 裕

再任

生年月日

1967年11月11日

所有する当社の株式数

8,000株

在任年数

1年

取締役会出席状況

13/13回

略歴、当社における地位及び担当

1998年11月 当社入社
2010年 5月 当社執行役員基礎技術開発部長
2019年 4月 当社執行役員技術本部長
2022年 6月 当社取締役技術本部長（現任）

重要な兼職の状況

—

取締役候補者とした理由

当社入社以来、技術部門で実績を上げるとともに要職を歴任し、音声認識を中心とした技術分野に関する豊富な経験と幅広い見識を併せ持っていることから、今後も当社グループの持続的成長への貢献が期待できるため、引き続き取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号

5

まつ むろ てつ お
松室 哲生

再任

社外

生年月日

1951年2月15日

所有する当社の株式数

一株

在任年数

2年

取締役会出席状況

15/16回

略歴、当社における地位及び担当

2001年6月 (株)ダイヤモンド社 代表取締役専務
2017年3月 (株)オルムスタン 代表取締役(現任)
2017年6月 三共生興(株) 取締役
2017年6月 (株)ばど(現(株)Success Holders) 監査役
2018年6月 同社 取締役
2019年7月 (株)婦人之友社 取締役(現任)
2021年6月 当社社外取締役(現任)

重要な兼職の状況

(株)オルムスタン代表取締役

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

会社経営に関する豊富な経験と幅広い見識を有しており、これらの経験と見識を活かして取締役の職務執行に関する監督、助言を頂くことを期待し、引き続き社外取締役として選任をお願いするものであります。

候補者番号

6

しな がわ みち ひさ
品川 道久

再任

社外

生年月日

1949年1月1日

所有する当社の株式数

23,000株

在任年数

2年

取締役会出席状況

15/16回

略歴、当社における地位及び担当

2007年6月 住友商事(株) 専務執行役員
米国住友商事会社 代表取締役CEO
2011年4月 住友商事(株) 顧問
エルエヌジー・ジャパン(株) 代表取締役会長
2016年7月 (株)サイリス 監査役(現任)
2021年6月 当社社外取締役(現任)

重要な兼職の状況

—

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

会社経営に関する豊富な経験と幅広い見識を有しており、これらの経験と見識を活かして取締役の職務執行に関する監督、助言を頂くことを期待し、引き続き社外取締役として選任をお願いするものであります。

- (注) 1. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 候補者松室哲生氏及び品川道久氏は、社外取締役候補者であります。また、当社は、両氏を株式会社東京証券取引所が定める独立役員として届け出ております。
 3. 候補者松室哲生氏及び品川道久氏の当社社外取締役在任期間は、本総会終了の時をもって2年であります。
 4. 当社は、候補者松室哲生氏及び品川道久氏との間で会社法第427条第1項の責任限定契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額であり、両氏の再任が承認された場合は、両氏との間で当該契約を継続する予定であります。
 5. 当社は、保険会社との間で、当社取締役及び監査役を被保険者とする会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、当該保険契約の内容の概要は、事業報告「役員等賠償責任保険契約の内容の概要」に記載のとおりです。各取締役候補者の選任が承認されますと、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。
 6. 前記の取締役会の開催回数のほか、会社法第370条及び当社定款第23条の規定に基づき、取締役会決議があったものとみなす書面決議が2回ありました。

以上

1 企業集団の現況

(1) 当事業年度の事業の状況

① 事業の経過及びその成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和などにより社会活動の正常化が進み、緩やかな景気回復の兆しが見え始めました。一方で、世界的な金融引締めや為替相場の変動、エネルギー価格の高騰などもあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループは、2023年3月期までをBSR^(注) 展開期、2026年3月期までをBSR拡大期とし、BSR拡大期の最終年度では売上高で100億円、営業利益30億円の実現を目指しております。

そのような計画のもと、当連結会計年度につきましては、(i) 既存フロービジネスの売上増大 (ii) 「AmiVoice[®] Cloud Platform (ACP: アミボイスエンジンのクラウド利用のプラットフォーム)」と「AmiVoice[®] Cloud Service (ACS: アミボイスのクラウドアプリ/サービス)」のサブスクリプションユーザーの増大 (iii) 顧客のDXを促進するスピーチDXのプラットフォーム「AmiVoice[®] DX Platform (ADP)」の市場導入を進めました。

その結果、各企業におけるDX推進のニーズに対してAI音声認識AmiVoice[®]の需要が増大しユーザー数が増加したことにより、特に、CTI事業部及びVoXT事業部が増収増益となり売上高、営業利益、経常利益において過去最高を達成いたしました。

売上高に関しましては、BSR1 (第一の成長エンジン) において、CTI事業部及びVoXT事業部の増収により前年同期比15.5%増となりました。また、BSR2 (第二の成長エンジン) において、ビジネス開発センターが増収し、前年同期比で19.9%増となりました。よって、当社グループ全体で、前年同期比16.1%増収し過去最高の売上高となりました。

営業利益につきましては、BSR1 (第一の成長エンジン) において、CTI事業部及びVoXT事業部の増益により、前年同期比25.4%の増益となりました。また、BSR2 (第二の成長エンジン) において、ビジネス開発センターが増益し、前年同期比で赤字幅が縮小いたしました。よって、当社グループ全体で、前年同期比31.3%と大幅な増益となりました。

(注) BSR (Beyond Speech Recognition) ビジネスとは、従来の音声認識のアプリケーションやサービスを販売するビジネスからそれらの利用の促進に進化させるビジネスのこと。

	売上高(前年同期比)	営業利益(前年同期比)
当社グループ全体	51億80百万円 (16.1%増) 	10億80百万円 (31.3%増) 
BSR1(第1の成長エンジン)	45億31百万円 (15.5%増) 	11億54百万円 (25.4%増) 
BSR2(第2の成長エンジン)	6億81百万円 (19.9%増) 	△82百万円 (－) 

(注) 1.BSR1,BSR2は連結調整前の数値を記載しております。

2.BSR2は前期に引き続き営業損失のため前期比は記載しておりません。

経常利益につきましては、営業利益の増益等により前年同期比20.7%増益し過去最高益となり、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前年同期比93.6%と大幅な増益となりました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は5,180百万円（前年同期は売上高4,461百万円）、営業利益1,080百万円（前年同期は営業利益823百万円）、経常利益1,121百万円（前年同期は経常利益929百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益867百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益448百万円）となりました。

② 設備投資の状況

当連結会計年度の設備投資等の総額は431百万円であり、主にソフトウェアの取得によるものであります。

③ 資金調達の状況

当連結会計年度中に、当社は当社グループの事業拡大に向けた事業投資資金として、金融機関より長期借入金として4,000百万円の調達を行いました。

④ 事業の譲渡、吸収分割又は新設分割の状況

該当事項はありません。

⑤ 他の会社の事業の譲受けの状況

該当事項はありません。

⑥ 吸収合併又は吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況

該当事項はありません。

⑦ 他の会社の株式その他の持分又は新株予約権等の取得又は処分の状況

該当事項はありません。

(2) 対処すべき課題

音声認識市場は、2021年度から2026年度のCAGRは23.6%との市場予測^{注1)}にもあるように、当社グループは2026年3月期において売上高で100億円（2023年3月期比1.93倍）、営業利益で30億円を目標値としております。

これから、経済活動の本格化につれ人手不足が顕在化するとともに生産性向上が叫ばれ、DX化やAIの利用がより活発化してまいります。ここで、DX化にはマウスやキーボード操作が重要になりますが、その効率や効果を高めるのが音声認識です。また、現在注目を浴びている生成AI「Chat GPT^{注2)}」などは人がうまく使えば効能を発揮する副操縦士であり、そのための手段としても音声認識が必要となります。これは、まさに当社が掲げている「AISH (AI Super Humanization)」のAIが人を助け、また、人がAIを使って能力を高めていくことそのものです。

このような中で、当社は、AI音声認識AmiVoice[®]の技術力や実績に基づき、各種の領域特化アミボイスエンジンの利用、コールセンター業務や営業業務の支援、文字起こし業務支援、DX化支援などの既存ビジネスを更なる進化によりプラットフォームビジネス化し、ユーザーの増大を図るとともに、当社の音声認識分野での大規模言語モデル適用の先行体験、蓄積データやノウハウなどを活用した当社ならではのGPTビジネスを市場導入することで目標を達成してまいります。

2024年3月期においては、BSR展開期最終年度で伸長させた既存のフロー&ストックビジネスを土台に、展開中のアミボイスエンジン・プラットフォーム（ACP含む）に加え、上記の各種プラットフォームを市場へ導入することでBSR拡大期初年度の役割を果たしてまいります。

(注) 1. 出典:ITR 「ITR Market View:AI市場2022」

※ベンダー売上金額を対象とし、3月期ベースで換算。2022年後以降は予測値。

2. 大規模言語モデルを巧みに使い質問に対して人のような回答を返す仕組み。

(3) 重要な親会社及び子会社の状況 (2023年3月31日現在)

① 親会社の状況

該当事項はありません。

② 重要な子会社及び関連会社の状況

イ. 重要な子会社

社名	資本金	当社の出資比率 (%)	事業内容
AMIVOICE THAI CO., LTD.	27,000千タイバツ	100.00	音声認識ソリューションの開発及び提供
株式会社速記センターつくば	10,000千円	100.00	文字起こし事業及び会議録作成

ロ. 重要な関連会社

該当事項はありません。

③ その他

該当事項はありません。

2 会社の現況

(1) 株式に関する事項 (2023年3月31日現在)

① 発行可能株式総数	35,800,000株
② 発行済株式の総数	18,392,724株
③ 株主数	10,558名
④ 大株主	

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	691,200	4.47
株式会社 B S R	560,000	3.62
鈴木清幸	527,400	3.41
住友不動産株式会社	469,000	3.03
中村得郎	330,000	2.14
T S U C H I Y A 株式会社	300,000	1.94
株式会社ブロードリーフ	292,600	1.89
株式会社 S B I 証券	258,518	1.67
ラクオリア創薬株式会社	250,800	1.62
小久保雄史	250,000	1.62

- (注) 1. 当社は、自己株式を2,939,433株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

⑤ 当事業年度中に当社役員に対して職務執行の対価として交付された株式の状況

区分	株式の種類及び数	交付された者の人数
取締役 (社外取締役を除く)	当社普通株式 60,000株	4名
社外取締役	—	—
監査役	—	—

(注) 当社の株式報酬の内容につきましては、事業報告20ページ「②取締役及び監査役の報酬等」に記載しております。

(2) 会社役員に関する事項

① 取締役及び監査役の状況 (2023年3月31日現在)

地位	氏名	担当	重要な兼職の状況
代表取締役会長 兼社長	鈴木 清 幸		AMIVOICE THAI CO., LTD. Director
常務取締役	立 松 克 己	経営推進本部長兼ビジネス開発 センター長	
取締役	大 柳 伸 也	事業本部長兼SDX事業部長	
取締役	近 藤 裕	技術本部長	
取締役	松 室 哲 生		株式会社オルムスタン代表取締役
取締役	品 川 道 久		
常勤監査役	小 林 一 元		
監査役	向 川 寿 人		向川公認会計士事務所代表
監査役	佐 藤 香 代		法律事務所たいう代表

- (注) 1. 取締役松室哲生氏及び品川道久氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
 2. 監査役小林一元氏、向川寿人氏及び佐藤香代氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
 3. 監査役小林一元氏は、大手金融機関とその関係会社に勤務した経験を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有する者であります。
 4. 監査役向川寿人氏は、公認会計士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有する者であります。
 5. 監査役佐藤香代氏は、弁護士の資格を有しており、企業法務及び法律に関する相当程度の知見を有する者であります。
 6. 当社は、取締役松室哲生氏、取締役品川道久氏、監査役小林一元氏、監査役向川寿人氏、監査役佐藤香代氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

② 取締役及び監査役の報酬等

イ. 役員報酬等の内容の決定に関する方針等

当社は、2021年2月25日開催の取締役会において、取締役の個人別の報酬等の内容にかかる決定方針を決議しております。

取締役会は、当事業年度にかかる取締役の個人別の報酬等について、報酬等の内容の決定方法及び決定された報酬等の内容が取締役会で決議された決定方針と整合していることや、事前に役付取締役に諮問し、役付取締役からの答申を尊重していることを確認しており、当該決定方針に沿うものであると判断しております。

取締役の個人別の報酬等の内容にかかる決定方針の内容は次のとおりです。

a. 基本方針

取締役の役割や責任に応じた報酬体系とし、透明性と公正性を確保する。取締役の報酬は、業績向上への意欲を高め、中長期的な企業価値向上に資する報酬水準とする。

b. 取締役の個人別の報酬のうち、次の事項の決定に関する方針

(ア) 個人別の報酬等（業績連動報酬等・非金銭報酬等以外）の額又は算定方法

当社の業績、役員個々の功績及び経済情勢等を総合的に斟酌し、公正かつ客観的に判断した上で、取締役については取締役会で決定する。

(イ) 業績連動報酬等について業績指標の内容、額又は数の算定方法

業績連動報酬等は採用しない。

(ウ) 非金銭報酬等（ストックオプション等）の内容、額もしくは数又は算定方法

株主と価値の共有化をより一層進めることを目的として、社外取締役を除く当社取締役に対して、譲渡制限付株式の付与のための報酬を支給する。

なお、報酬限度額は2019年6月26日開催の株主総会において決議された年額300百万円かつ年60,000株以内とする。

また、その株式数の算定方法については当社の業況、各対象取締役の職責の範囲及び諸般の事情を勘案し決定し、1株当たりの払込金額は各取締役会決議の日の前営業日における東京証券取引所における当社株式の終値を基礎として当該普通株式を引き受ける対象取締役に特に有利な金額とならない範囲にて取締役会で決定する。

(エ) (ア) (イ) (ウ) の割合（構成比率）

固定報酬と非金銭報酬の支給割合については、その客観性・妥当性を担保するために、当社の業況、各対象取締役の職責の範囲及び諸般の事情を勘案し決定する。

c. 報酬等を与える時期・条件の決定に関する方針

固定報酬については、在任中に毎月定期的に支給し、非金銭報酬については、毎年一定の時期に支給する。

d. 報酬等の内容の決定について取締役その他の第三者への委任に関する事項

(ア) 委任を受ける者の氏名又は当該会社での地位・担当

代表取締役会長兼社長 鈴木清幸

(イ) 委任する権限の内容

取締役会から個人別の報酬額の決定について委任する。

(ウ) 権限の適切な行使のための措置がある場合はその内容

代表取締役会長兼社長は、役付取締役に諮問し、役付取締役は答申する。

e. 報酬等の内容の決定方法 (d. の事項を除く)

該当する事項はない。

f. その他個人別報酬等の内容の決定に関する重要な事項

該当する事項はない。

ロ. 取締役の個人別の報酬等の決定に関する事項

取締役会は、代表取締役鈴木清幸氏に対し各取締役の基本報酬の額の決定を委任しております。委任した理由は、当社グループを取り巻く環境や経営状況、各取締役の職責などを熟知しており、総合的に各取締役の基本報酬の額を決定するのに最も適していると判断したためです。なお、委任された内容の決定にあたっては、事前に役付取締役に諮問し、役付取締役からの答申を尊重していることを確認しております。

ハ. 当事業年度に係る取締役及び監査役の報酬等の総額等

区分	報酬総額 (千円)	報酬等の種類別の総額 (千円)			対象となる役員 の員数 (名)
		基本報酬	業績連動報酬等	非金銭報酬等	
取締役	90,085	60,175	—	29,910	6
(うち社外取締役)	(4,800)	(4,800)	(—)	(—)	(2)
監査役	9,600	9,600	—	—	3
(うち社外監査役)	(9,600)	(9,600)	(—)	(—)	(3)
合計	99,685	69,775	—	29,910	9
(うち社外役員)	(14,400)	(14,400)	(—)	(—)	(5)

- (注) 1. 取締役の支給額には、使用人兼務取締役の使用人分給とは含まれておりません。
2. 当事業年度末日現在の取締役は6名(うち社外取締役は2名)、監査役は3名(うち社外監査役は3名)であります。
3. 株主と価値の共有化をより一層進めることを目的として、社外取締役を除く当社取締役に対して、譲渡制限付株式の付与のための報酬を支給しております。当該報酬の内容は、事業報告21ページ「(ウ)非金銭報酬等(ストックオプション等)」の内容、額もしくは数又は算定方法」に記載のとおりであり、その交付状況は事業報告19ページ「⑤当事業年度中に当社役員に対して職務執行の対価として交付された株式の状況」に記載のとおりです。上表の非金銭報酬等の総額には、譲渡制限付株式の付与のための金銭報酬債権額として、当事業年度中に費用計上した金額を記載しております。
4. 取締役の報酬限度額は、2019年6月26日開催の第22回定時株主総会において年額600百万円以内(うち社外取締役の報酬等の額については年額300百万円以内)とし、また社外取締役を除く取締役に対しては、別枠で譲渡制限付株式付与のための金銭報酬債権を年額300百万円以内で支給するものと決議いただいております。なお上記報酬等の額はいずれも使用人兼務取締役の使用人分給とは含まないものとされております。当該株主総会終結時点の取締役の員数は、6名(うち社外取締役2名)です。
5. 監査役報酬限度額は、2004年6月29日開催の第7回定時株主総会において年額30百万円以内と決議いただいております。当該株主総会終結時点の監査役の員数は、3名です。

3 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は、株主の皆様に対して利益還元を経営の重要事項のひとつと位置付け、当社の事業拡大に向けた戦略的投資や財務体質強化のために必要な内部留保を勘案し、配当性向30%（1株当たり当期純利益の30%を1株当たりの配当金とする）を基準として、株主への利益還元に取り組むことを基本方針としております。

また、自己株式の取得につきましては、株主還元及び資本効率の向上等を目的に機動的かつ弾力的に実施する方針であります。

このような方針のもと、2023年3月期については、配当性向30%を基準とし当社普通株式1株につき16円（連結配当性向30.7%）とさせていただきます。

以上

メモ

Blank lined area for notes, consisting of 20 horizontal dashed lines.

メ モ

A series of 18 horizontal dashed lines for writing.

事業領域（導入社数・ライセンス数） 2023年3月現在



※出典：合同会社 ecarlate 「音声認識市場動向 2023」

音声認識市場 シェアNo.1



コールセンター

484社 (66,730ライセンス)

次世代コールセンターソリューション

- オペレーター能力の向上
- リアルタイムモニタリング
- 通話録音の検索と見える化

音声AIアシストサービス



議事録・書き起こし

自治体・民間 累計1,416施設

文字起こし、議事録作成ツール

- 議会、一般会議、WEB会議
- 会見、講義、講演、インタビュー

クラウド文字起こしサービス



医療

17,023施設
(49,398ライセンス)

放射線／病理画像レポート作成

電子カルテ向け音声入力

- 病院・診療所・歯科クリニック

調剤薬局向け薬歴作成

医療・介護従事者向け音声入力



モバイルビジネスソリューション

845社

次世代セールスソリューション

- 営業能力の向上
- 接客・対面の見える化

“声キーボード”“声マウス”

営業日報向け音声入力

音声AIアシストサービス



製造・物流・小売り

5,874ライセンス

ハンズフリー・アイズフリー音声操作

ボイスピッキング

音声データ入力・記録

作業報告、点検向け音声入力



API開発キット

2,870ユーザー

AmiVoice Cloud Platform

音声認識開発キット (SDK)



建設・不動産

465社 (44,162ライセンス)

ボイス検査ソリューション

仕上げ検査・配筋検査・写真管理

定時株主総会会場ご案内図

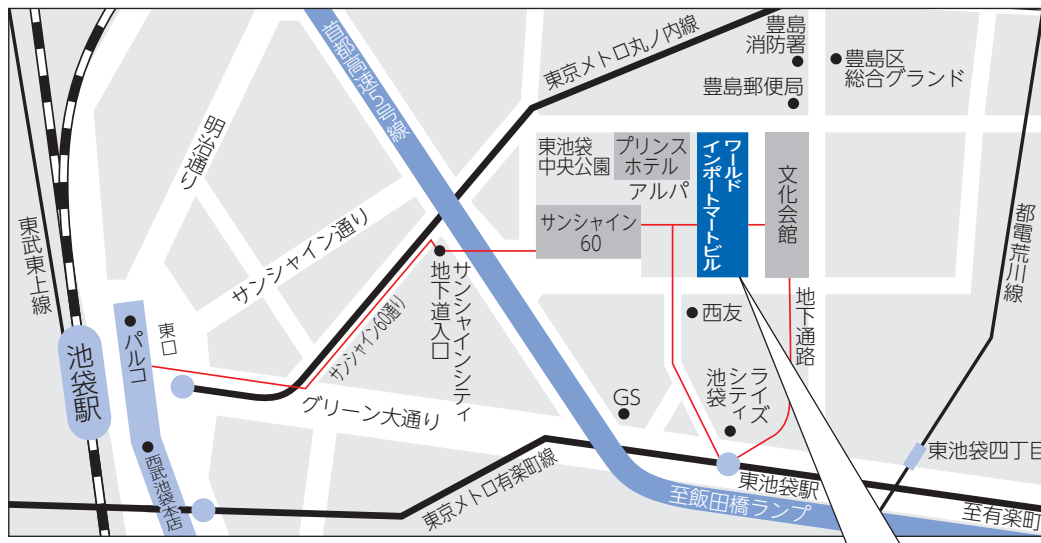
会場

東京都豊島区東池袋三丁目1番3号
サンシャインシティ ワールドインポートマートビル5階
コンファレンスルーム [Room14]

(会場が前回と異なっておりますのでお間違えのないようご注意ください)

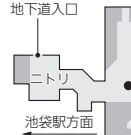
交通

池袋駅東口 (JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン、東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線、西武池袋線、東武東上線) から徒歩15分
東池袋駅 (東京メトロ有楽町線) から徒歩8分

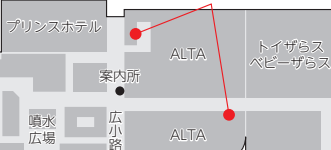


【館内 (B1) のご案内】

サンシャインシティ
地下道入口

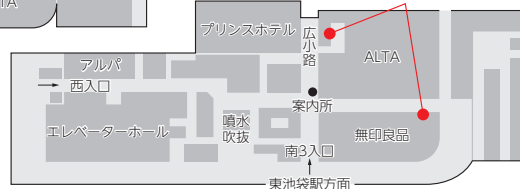


会場行きエレベーター (B1)



【館内 (1F) のご案内】

会場行きエレベーター (1F)



※駐車場の用意はいたしていませんので、お車での来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。